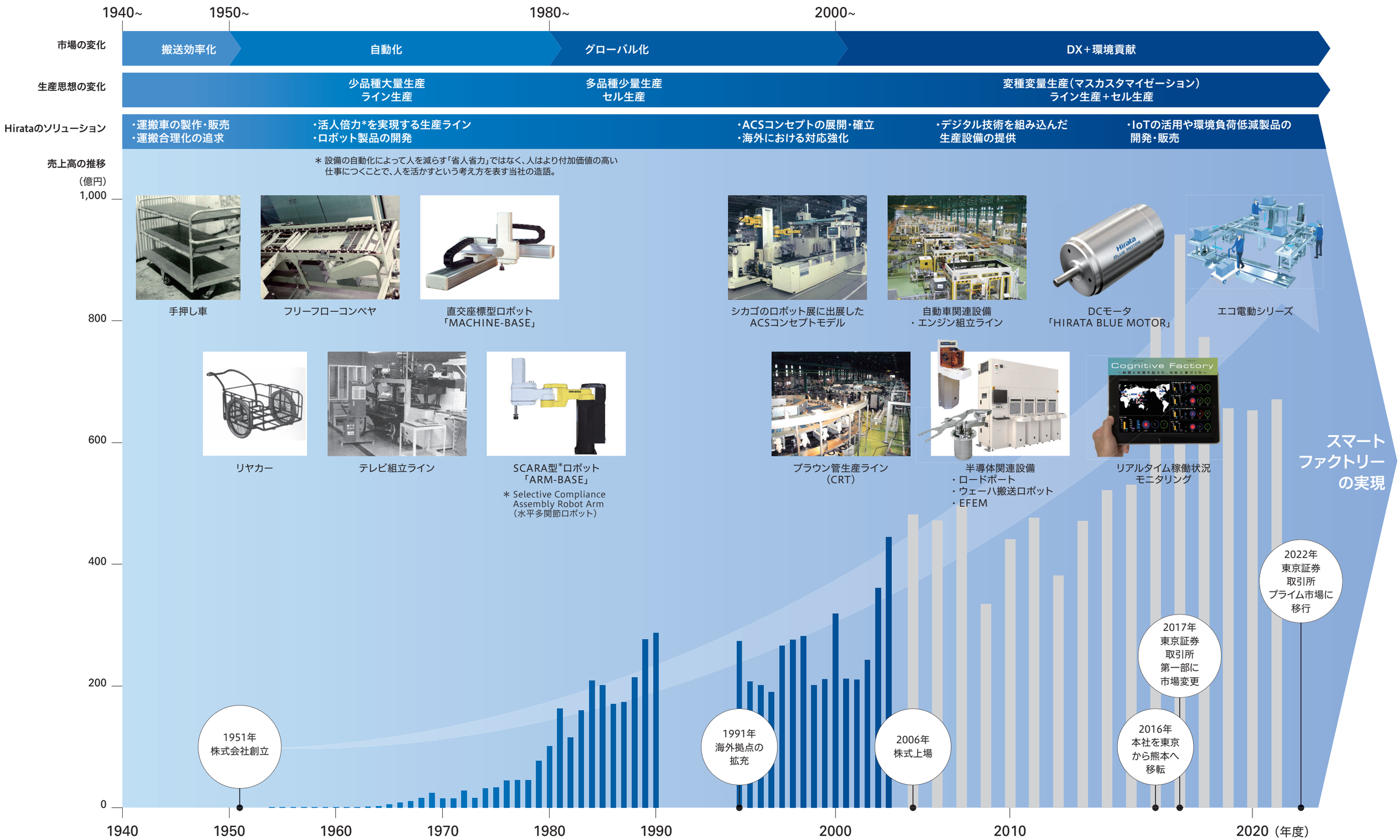
価値創造の軌跡


1940~
1950~
1980~
2000~
市場の変化
搬送効率化
自動化
グローバル化
DX＋環境貢献
生産思想の変化
少品種大量生産
ライン生産
多品種少量生産
セル生産
変種変量生産（マスカスタマイゼーション）
ライン生産＋セル生産
Hirataのソリューション
・運搬車の製作・販売
・運搬合理化の追求
・活人倍力*を実現する生産ライン
・ロボット製品の開発
・ACSコンセプトの展開・確立
・海外における対応強化
・デジタル技術を組み込んだ
生産設備の提供
・IoTの活用や環境負荷低減製品の
開発・販売
売上高の推移
（億円）
＊ 設備の自動化によって人を減らす「省人省力」ではなく、人はより付加価値の高い
仕事につくことで、人を活かすという考え方を表す当社の造語。
1,000
800
600
400
200
0
手押し車
フリーフローコンベヤ
直交座標型ロボット
「MACHINE-BASE」
シカゴのロボット展に出展した
ACSコンセプトモデル
自動車関連設備
・エンジン組立ライン
DCモータ
「HIRATA BLUE MOTOR」
エコ電動シリーズ
リヤカー
テレビ組立ライン
SCARA型*ロボット
「ARM-BASE」
＊ Selective Compliance
Assembly Robot Arm
（水平多関節ロボット）
ブラウン管生産ライン
（CRT）
半導体関連設備
・ロードポート
・ウェーハ搬送ロボット
・EFEM
リアルタイム稼働状況
モニタリング
Cognitive Factory
スマート
ファクトリー
の実現
1951年
株式会社創立
1991年
海外拠点の
拡充
2006年
株式上場
2016年
本社を東京
から熊本へ
移転
2017年
東京証券
取引所
第一部に
市場変更
2022年
東京証券
取引所
プライム市場に
移行
1940
1950
1960
1970
1980
1990
2000
2010
2020（年度）